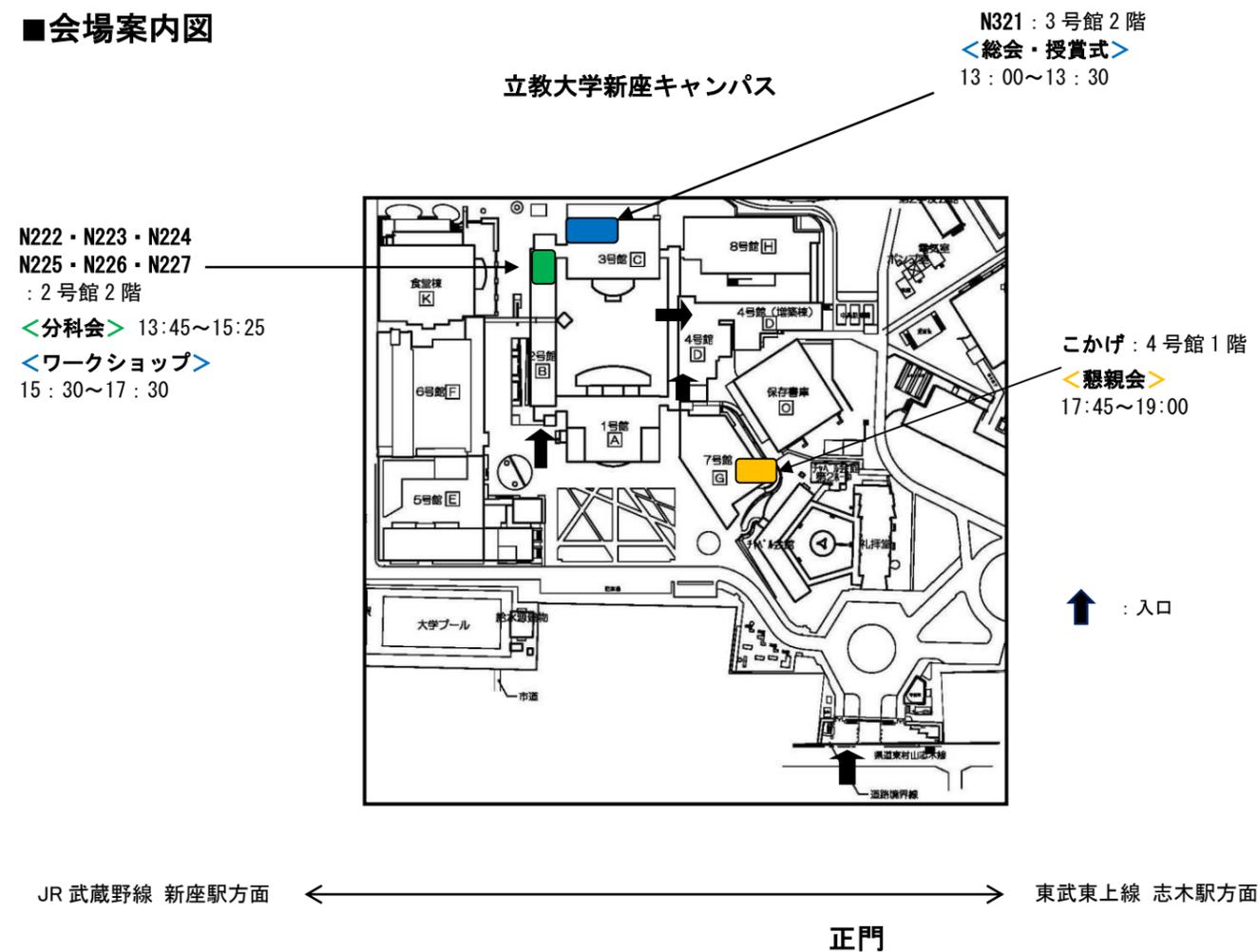


N226 2号館2階 司会兼モデレーター 齊藤知洋	14:15-14:40	田中 桃乃<個人発表>コミュニティ政策学科 鈴木ゼミ 『フィリピンの格差～教育と労働問題～』
	14:45-15:10	奥田 莉菜<個人発表>コミュニティ政策学科 阪口ゼミ 『サードプレイスとしての図書館の可能性』
N227 2号館2階 司会兼モデレーター 三宅雄大	13:45-14:10	近藤 由季<個人発表>スポーツウエルネス学科 佐野ゼミ 『女性スポーツにみられるユニフォームの変遷についてーフェミニズムの視点よりー』
	14:15-14:40	豊田 あみな<個人発表>コミュニティ政策学科 鈴木ゼミ 『柔道パキスタン代表選手を通してみるパキスタンの現状』
	14:45-15:10	安澤 七海、齋藤 広騎、山口 航貴、金子 裕二郎、佐々木 千颯、木村 海成、 梶 竜太、中島 慶起、河野 拓海、山本 千尋、木村 織莉衣、桜井 菜々、桜井 美輝 <団体発表>スポーツウエルネス学科 沼澤ゼミ 『コーチング～スポーツ指導のための様々な方法～』

■会場案内図



『コミ福から新たな時代の「働く／生きる」を
考えるー私達のキャリアとライフサイクルー』

コミュニティ福祉学会“まなびあい”
第12回年次大会

2019.11.9. Sat.

13:00-19:00

(12:30 受付開始)
立教大学新座キャンパス

プログラム

- 総会・第5回研究実践奨励賞授賞式
13:00~13:30 3号館2階 N321
- 分科会
13:45~15:25 2号館2階
N222,N223,N224,N225,N226,N227
- ワークショップ
15:30~17:30
2号館2階 N224
- 交流会(懇親会) 17:45~19:00 こかげ

主催 コミュニティ福祉学会
コミュニティ福祉学部

Tel. 048-471-7308
Mail. cchs@rikkyo.ac.jp

■大会趣意

今回の大会は、コミュニティ福祉学部 3 学科の卒業生をお呼びして、ワークショップを開催します！卒業生はその後の人生（職場・家庭その他）において、学部での学びをどのように生かしているのか。福祉やコミュニティとは一見すると無関係な職場や生活で、学部の学びはどう生かされているのか。このようなテーマについて学部生に比較的近い年齢の卒業生をお呼びして相互対話形式のワークショップを行います。在学生、卒業生、教員と共にコミ福での学びとその後のキャリアを考えてみませんか。分科会では、自由演題発表として、大会テーマにとらわれず、学生、卒業生、教員の皆さんが日ごろ研究、調査しているテーマの発表を行います。交流会は、学生、卒業生、教員など様々な立場の方が分け隔てなく語りあい、“まなびあい”が「現場と大学の架け橋」の役割となることを期待しています。コミ福の輪を広げる、きっかけになれば幸いです。

■プログラム

時間	内容	会場
12:30～	受付開始	3号館 2階 N321 前
13:00～13:30	総会 第 5 回研究実践奨励賞受賞式 (学会誌『まなびあい』第 11 号掲載作品から選出されたものです。)	3号館 2階 N321
13:45～15:25	分科会 自由演題発表 17 件が各会場にて行われます。	2号館 2階 N222,N223 N224,N225 N226,N227
15:30～17:30	ワークショップ 『コミ福から新たな時代の「働く/生きる」を考える—私達のキャリアとライフサイクル—』 ■講師■ 卒業生 8 名	2号館 2階 N224
17:45～19:00	交流会 学びあいの場であると同時に、卒業生の同窓会としての要素も兼ね、学生と卒業生、教員の交流の場でもあります。“まなびあい”が、現場と大学の架け橋となることを願っています。 ■参加費■ 学生・院生:無料 卒業生・一般:1,000 円 教員:2,000 円	4号館1階 カフェテリア こかげ

■運営委員会からのお知らせ

コミュニティ福祉学会“まなびあい”運営委員会では、運営委員として、一緒に活動して下さる方を募集しています。
 ・年 1 回の“まなびあい”年次大会(10 月もしくは 11 月開催)などに向け、隔月 1 回程度で運営委員会を行っています。
 ・委員は、学生・卒業生・先生から構成されており、様々な方と知り合い、交流できる機会があります。
 ・やってみよう企画を、実現できる場にもなります。
 関心のある方は、事務局(担当:大野)までお気軽にお問い合わせください。
 <コミュニティ福祉学会事務局> Tel 048-471-7308(月～金 9:00～15:00) Mail: cchs@rikkyo.ac.jp

■分科会発表

(各発表 15 分、質疑応答 10 分程度。
全ての発表後、各教室でフリーディスカッションを行う予定となっています。) ※敬称略

会場	時間	発表者・所属(発表形式)・発表タイトル
N222 2号館2階 司会兼モデレーター 竹内悟	13:45-14:10	宮崎 芙実<個人発表>コミュニティ政策学科 藤井ゼミ 『性別役割分業と働き方の変化』
	14:15-14:40	鶴田 真菜<個人発表>コミュニティ政策学科 4 年生 『地域連携プログラムによって大学生が地域に与える効果に関する考察—立教大学地域連携プログラム「RSL-池袋」の実践報告—』
	14:45-15:10	竹内 達哉、三戸 綾乃<団体発表>福祉学科 飯村ゼミ 『学生が考える理想のボランティア』
N223 2号館2階 司会兼モデレーター 安部温代	13:45-14:10	
	14:15-14:40	和嶋 美莉奈、島村実佳<団体発表>コミュニティ政策学科 藤井ゼミ 『NPO の資金調達 —現在の課題と寄付金の可能性について日英比較—』
	14:45-15:10	門澤 亜弥<個人発表>コミュニティ政策学科 北島ゼミ 『地域における日本語教育 ～ボランティアによる日本語教育をどうしていくか?～』
N224 2号館2階 司会兼モデレーター 鍛冶智子	13:45-14:10	秋田 葉奈<個人発表>コミュニティ政策学科 鈴木ゼミ 『Philippines Relationship Club (PRC) 活動報告:その 1.—アーツ村滞在を通して見る環境問題—』
	14:15-14:40	五明 舞<個人発表>コミュニティ政策学科 鈴木ゼミ 『Philippines Relationship Club (PRC) 活動報告:その 2.—学校訪問と文化交流アクティビティ—』
	14:45-15:10	山田 信之介、高橋 優紀<団体発表>コミュニティ政策学科 空閑ゼミ 『持続可能な地域社会を作るための課題解決と取り組み —埼玉県小川町での活動より—』
N225 2号館2階 司会兼モデレーター 長倉真寿美	13:45-14:10	小田 幸奈<個人発表>福祉学科 結城ゼミ 『(日本の)障害者福祉を考えるための教材開発』
	14:15-14:40	松村 安祐子<個人発表>コミュニティ政策学科 阪口ゼミ 『「子ども食堂」が果たす機能とは～クローズドの運営、オープンエンドの運営～』
	14:45-15:10	西村 鈴<個人発表>コミュニティ政策学科 藤井ゼミ 『若者支援における“当事者”と“支援者”のあゆみ—若者支援団体 K2 インターナショナルでのヒアリング、実地調査から—』
N226 2号館2階 司会兼モデレーター 斉藤知洋	13:45-14:10	川崎 泰雅、三木 万里奈、安井 三綺、吉田 佑奈 <団体発表>福祉学科 藤井ゼミ 『イースト・ロンドンの ACCOUNT3 におけるコミュニティ開発』